

スマイル通信

学校ホームページは
こちらから



津南町立津南小学校 1月30日発行 第38号

🚀 おもちゃランド ファイナル 🚀

12月から取り組んできた「動くおもちゃを作って遊ぼう」の学習が、23日（金）にファイナルを迎えました。最終回は、津南町にある5園の保育園の年長さん約50人を招待して行いました。お客さんが保育園児であることを考え、おもちゃを新しく作り直したり、ルールを分かりやすく変更したり、チームごとに作戦を立てて当日を迎えました。

保育園児の引率できた職員の方々からも、「卒園後の子どもたちの様子が見られてうれしかった。」、「子どもたちの成長に驚いた。」、「こんな企画運営ができるなんてすごい！」とたくさん褒めていただきました。



保育園児に寄り添って声を掛けたり、手を貸してあげたり一緒に取り組む微笑ましい姿♡



お手製看板で呼び込みも頑張りました！



受付もお店も大忙し！！



スタンプを何個集められたか見せ合いっこ♪

バイバイ👋



4月に
会おうね

📖 お話お母さん（読み聞かせ） 📖

23日（金）の学びタイムにお話お母さん（読み聞かせ）がありました。この日は、子どもたちのために新しく購入していただいたという紙芝居2つと、本を1冊読んでいただきました。紙芝居の1つ目は『あとかくしの雪』。畑に野菜を盗みに行った際、家から畑まで足跡が残ってしまっていて慌てふためいたが、雪が降って足跡を消してくれたおかげで捕まらずに済んだというハラハラドキドキするお話。2つ目は『電車の運転士さん』。電車の運転士さんの1日を紹介するお話。最後の本は『わたし』。「私」も、教師から見たら「生徒」、ペットから見たら「飼い主」、親戚の叔父さんから見たら「姪」など、様々に変わる呼び名のお話をクイズ形式で読んでいただきました。

最後に、「電車に乗ったことがある人？」と聞かれたとき、手があがった子は数人でした。電車や汽車（飯山線）に乗ったことがない子が意外と多いことに驚かれていました。どうしても車移動が多くなってしまいう地域だからこそ、路線バスや列車などを利用する機会を設け、経験する大切さを改めて考えさせられる問いかけでした。

Q.「わたし」宇宙人から見ると何でしょう？

答え 地球人



😊 「わたしたんけん」の活動をはじめました 😊

生活科の学習では、2年生最後のテーマとして「わたしたんけん」を行います。主な内容としては、産まれてから今までの自分について調べ、「自分物語」としてまとめていきます。以前の便りでもお知らせしてありますが、この後、子どもたちは、自分が産まれた時のことや、成長過程における思い出エピソード、家族や親せきの方の自分への思いなどをインタビューし、写真やイラストと共にまとめ上げていきます。お忙しい中お手数をお掛けしますが、子どもたちからのリクエストに応じて写真の準備や、インタビューへの回答のご協力をお願いします。なお、写真は切り貼りしたいと思いますので、1枚しかない場合は、学校でコピーをして使用します。お子さんに持たせる際にメモを付けていただくとありがたいです。

※イメージとしては下記のように、自分では覚えていない出来事はインタビューをしながら、保育園や1年生など覚えているところは自分の記憶から、できるようになったことや、成長を振り返りまとめていきます。

0才



よく寝て、よくおっぱいを飲んで夜泣きも少なくて助かる子だったんだって！

1～2才



はいはいできるようになると、ずっとママの後ろを追いかけたんだって！最初にしゃべった言葉は、「マッマ」だったよ★

3才



3才の時に着た着物は、お姉ちゃんも3才のときに着たんだって！保育園に行き始めたよ♪